

Photo Yasushi Ichikawa

THE PROLIFIC WORLD
of

TOGO MURANO

村野藤吾の建築

ARCHITECTURAL MODELS

模型が語る豊饒な世界

2015.7.11.sat ▶ 9.13.sun 目黒区美術館

Meguro Museum of Art, Tokyo
153-0063 東京都目黒区目黒2-4-36 | tel.03-3714-1201 | www.mmat.jp

◆ 開館時間 10:00-18:00 | 入館は17:30まで ◆ 休館日 月曜日 | ただし7月20日[月・祝]は開館し、翌21日[火]が休館になります
◆ 観覧料 一般:800[600]円 | 大高生・65歳以上:600[500]円 | 小中生:無料 | []内は20名以上の団体料金 | 障がいのある方は半額・その付添者1名は無料

村野藤吾の建築

模型が語る豊饒な世界

日本を代表する建築家の一人村野藤吾（1891～1984）は、戦前戦後を通して幅広く多様な建築を数多く設計しました。村野は、集う人々、住まう人々に対して建築はいかにあるべきか、向き合うべきかを常に考え、時代の流行に乗ることのない、ゆるぎない独自の理論を展開したと言えます。その姿勢から生まれた豊かな建築空間は、きめ細かいデザインによる密度のあるディテールと素材感、そして有機的な優しさと品格を備えています。

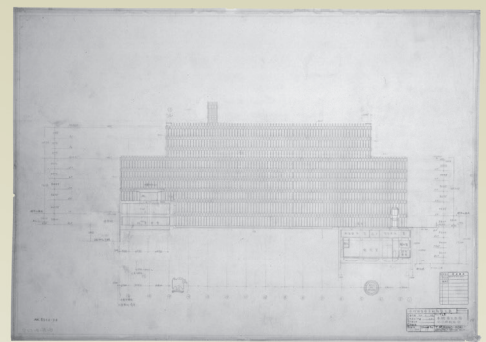
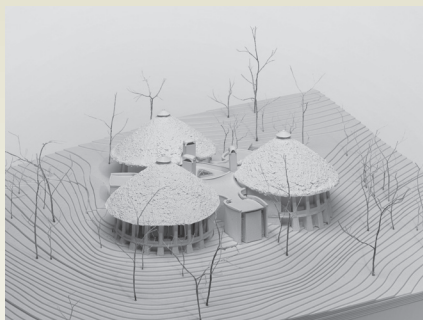
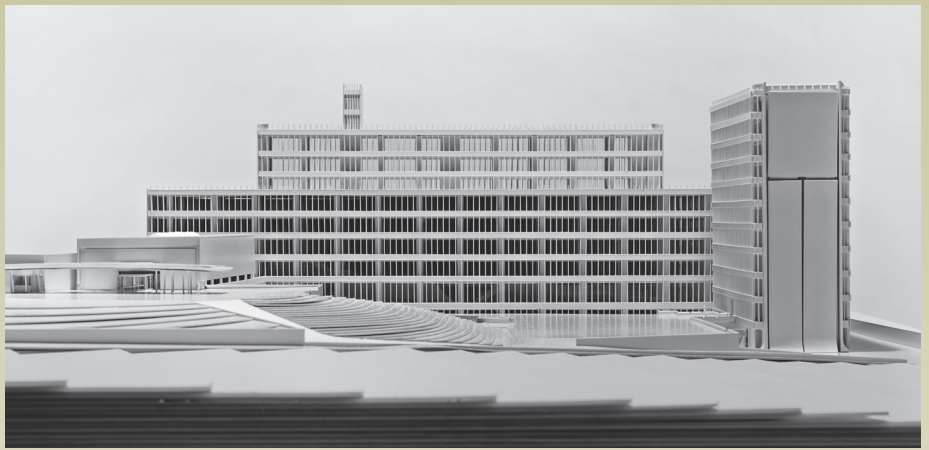
用途変更の改修工事を経て2003年に目黒区総合庁舎に生まれ変わった旧千代田生命本社ビル（1966年竣工）は、時代を超えた村野建築の魅力が50年近く経過した現在でも、いきいきと感じられます。当館では、庁舎開庁1周年の2004年に「建築家・村野藤吾のディテール 旧千代田生命本社ビル写真／図面展」を開催しました。それから11年を迎え再び村野藤吾にスポットを当て、このたび「村野藤吾の建築——模型が語る豊饒な世界」展を開催いたします。

京都工芸繊維大学美術工芸資料館に託されている村野・森建築事務所の建築設計図は、同校建築学研究室を中心に外部研究者を加えた「村野藤吾の設計研究会」により研究が進められ、その成果は、これまで、今年13回目となる「村野藤吾建築設計図展」において、毎回テーマを設けて発表されてきました。今回展示する精緻な建築模型は、同校学生がこの展覧会に合わせて、図面から建築を読み取り、時間をかけて制作してきたものです。

本展は、京都工芸繊維大学美術工芸資料館、村野藤吾の設計研究会との共同企画として準備を進め、1999年から今年までに制作された村野建築の模型80点を中心に構成するものです。50分の1、100分の1、200分の1で制作された模型は、村野建築の魅力を、ディテールからマクロ的なスケールへとさまざまな視線から伝えてくれます。そして同大学美術工芸資料館所蔵の建築設計図や写真を加え、普段では見ることができない視点からとらえた村野建築の豊饒な世界に迫ります。

表 手前から奥に [左列]：読売会館・そごう東京店、大阪ビルヂング八重洲口、東京都庁計画案、千代田生命本社ビル、日本興業銀行本店、[中央列]：西宮トラピスチヌ修道院、世界平和記念聖堂、日本生命日比谷ビル、新高輪プリンスホテル、[右列]：宇都市民館、早稲田大学文学部、大阪新歌舞伎座（すべて竣工時の名称）

主催：公益財団法人目黒区芸術文化振興財団 目黒区美術館
企画協力：京都工芸繊維大学美術工芸資料館、
村野藤吾の設計研究会
特別協力：京都工芸繊維大学木村・松隈研究室
協力：MURANO design
助成：（公財）花王芸術・科学財団
協賛：サッポロビール株式会社、株式会社イーストウエスト
後援：（一社）日本建築学会、（一社）東京建築士会



- 1 千代田生命本社ビル／現目黒区総合庁舎 | 1966年
- 2 千代田生命本社ビル／現目黒区総合庁舎 | 改修前外観写真・広場から築山越しに、南口玄関棟と本館を望む | 撮影(2002年)：新良太
- 3 千代田生命本社ビル／現目黒区総合庁舎 | 建築設計図面・本館南立面図AN5014-o8 | 所蔵：京都工芸繊維大学美術工芸資料館
- 4 箱根樹木園休息所 | 1971年
- 5 尼崎市庁舎 | 1962年
- 6 読売会館・そごう東京店／現ビックカメラ有楽町店 | 1957年

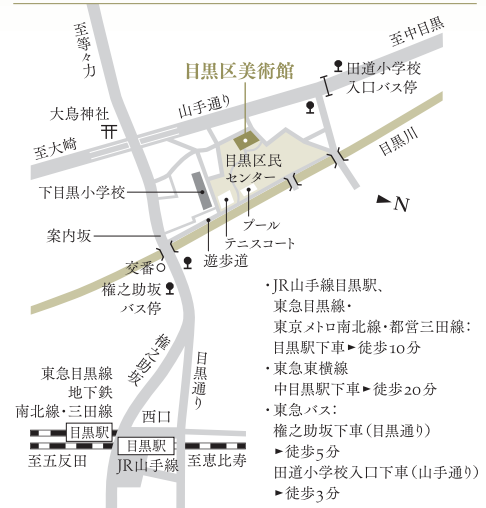
* 両面に掲載の模型は、縮尺1/200(4のみ1/100) | 制作・所蔵：京都工芸繊維大学木村・松隈研究室(5のみ尼崎市教育委員会所蔵) | 撮影：市川靖史

催し物

- 特別講演会「村野藤吾が私たちに伝えるもの」**
- ・講師：長谷川堯（建築評論家、武蔵野美術大学名誉教授、東京造形大学客員教授）
 - ・日時：7月26日（日）13:30～16:30（休憩あり）
 - ・聴講無料 ただし、当日の観覧券が必要です。
 - ・対象・定員：高校生以上80名（先着）
 - ・申し込み方法はHPをご覧ください。

- ミュージアムコンサート**
- ・出演：鈴木広志、東涼太、上運天淳市（すべてsax）
 - ・日時：8月7日（金）
 - ・開場18:30、開演19:00、終演20:00（休憩なし）
 - ・料金：自由席1500円
 - ・コンサートチケットのご提示で、当日に限り展示をご覧ください。
 - ・対象・定員：小学生以上50名
 - ・チケット購入方法はHPをご覧ください。

ほかに、建築ツアー、トーク、ワークショップを開催します。
詳細はHP (www.mmat.jp) をご覧ください。



目黒区美術館 Meguro Museum of Art, Tokyo
〒153-0063 東京都目黒区目黒2-4-36 | tel.03-3714-1201 | www.mmat.jp

メルマガ会員募集中 <https://service.sugumail.com/mmat/>